

事務事業評価シート(平成26年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名
23222	医療費適正化事業	住民税務課	国保医療係	赤羽 博	赤羽 幸恵
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 4 日	連絡先〔内線〕	2103
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 特別	5007	一般被保険者療養給付費	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 特別	5022	疾病予防費		
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	2章	支え合いとやすらぎのまちづくり
		節	(コード選択)	3節	健やかな暮らしを守る社会保障の充実
		項〔基本施策〕	(コード選択)	2項	国民健康保険の健全運営
		目〔主な施策〕	(コード選択)	2目	医療費の抑制
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
事務期間	(開始) s34 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし		

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。
国民健康保険加入者
②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。
健康寿命延伸により元気で老後を過ごせるようにする
③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。
1 不必要な受診の抑制のために医療費通知を発送
2 ジェネリック医薬品の利用促進を図るために差額通知の発送・希望カード及びシールを配布
3 健康教室を開催し、元気で暮らすためのきっかけとしてもらう
4

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	医療費通知の発送		6	6	6	1.00	6
	説明	多受診・頻回受診の抑制を促す		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 国保連合会に委託して作成				
②	指標名	健康教室の開催		4	9	10	0.90	10
	説明	運動教室・減塩教室等を開催する		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 ニーズに合わせて教室を開催する				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	国保一人当たりの医療費		329,606	340,992	325,000	0.95	325,000
	説明	県内国保保険者別医療費		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 一人当たりの医療費の推移を見る(減額目標)				
②	指標名	国民健康保険給付費		1,487,235	1,512,492	1,500,000	0.99	1,500,000
	説明	保険給付費		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 H26年度の数値より減額目標				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			決算	決算	決算	見込み
対前年比	%			97.8	102.3	99.8
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		(千円)	1,089,432	1,036,521	1,088,508	1,095,063
B) 一般財源(税金)		(千円)	437,290	456,715	439,732	429,769
①事業費		(千円)	1,521,554	1,487,235	1,522,203	1,519,108
対前年比	%			97.7	102.4	99.8
②人件費の概算		(千円)	5,168	6,001	6,037	5,724
対前年比	%			116.1	100.6	94.8
			年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
町職員(正規職員)			4,697	5,521	5,557	5,223
臨時職員			471	480	480	501

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。
(人件費計算シート)

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 健康教室の参加者の声
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	A	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	B	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 保険補導員との連携(健康教室の開催への参加等)
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性はありますか	C	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口**を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

改革改善案(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。)	27年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
さまざまなニーズにあった取組を実施する。また、専任保健師による健康相談を充実させる。	[反映内容] 保険給付費・保健事業費

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知は、医療費抑制の効果が期待でき、引き続き実施する必要がある。また、住民に理解していただける広報活動、たとえば、保険証送付時に、辰野町国保の現状(保険税、医療給付、財政状況等)を示したチラシを添付する等の工夫が必要である。国保専任の保健師を中心とした健康教室も好評であり、継続していくことが重要である。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 **口**を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

b 上記 a~e を選択